

山海平野!

2020年度 社会福祉法人道南福祉ねっと 会報
20年9月1日(水) ToMo区分 発行

第2号

暖かい日の続く今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか? 私たち ToMo 区分では8月にレクリエーションを開催し、楽しい夏の一時を過ごしました。今回の会報ではその活動風景をご紹介しますと思います。

まず初めに「就労支援センターToMo ハウス」、「就労支援センターALL ハウス」、「地域活動支援センターつばさ」の3施設合同で行われたレクリエーションの風景です。



今回はみんなで「道南四季の杜公園」にピクニックに行きました。お昼ごはんにはラッキーピエロで「人気No.1セット」を購入し、みんなで食べました。公園内はとても広く、花畑や大きな遊



9月行事予定

9月1日(火)～9月30日(月)
ストーブ点検実施
9月7日(月) 工賃支給日
9月7日、16日、23日、28日
ホームミーティング

具があり、見ごたえたっぷりでした。ただ、今年のレクリエーションでは例年に比べ熱中症対策の他に、新型コロナウイルス対策の徹底を図る必要があります、一つの行動をするたびに消毒、時間毎の検温など、いつもと比べて少し窮屈だったかもしれません。

しかし、みんなの協力のもと事件事故はもちろんのこと、体調不良者もなく、みんなの笑顔がたくさん見られた充実した一日となりました。

続いて、「生活介護センターえ〜る」を紹介します。「え〜る」では、施設内でプリン作りレクリエーションを行い、みんなで一緒に楽しみながら調理を学びました。自分たちで作ったプリンをみんなで食べました。「もっと食べたい」、「今度はこんなお菓子を作りたい」、など意欲的な会話のきっかけにもなり、みんな大満足でした。

コロナ禍という大変な時ではありますが、それに負けずにみんなと新しい活動の在り方を模索しながら、これからも笑顔の絶えぬ場所であり続けたいと思います。

次号では、グループホームでの活動をご紹介します。 (文責 塗 友絵)



山海平野!

2020年度 社会福祉法人道南福祉ねっと 会報
20年9月1日(火) PORT区分 発行

第2号

創刊号でお伝えしました PORT 区分の事業所の「オープンスペース又蔵さんち」の紹介をさせて頂きたいと思います。

北斗市の向野1丁目15-18に「オープンスペース又蔵さんち」があります。就労継続支援B型となります。しだれ桜で有名な法亀寺の近くで、大野農業高校の近くに位置しています。

「又蔵さんち」って どんなところ?



PORT 区分の作業所「又蔵さんち」は、障がい当事者が働く場として、軽食や喫茶などのメニューを提供

しています。利用者さんと職員とで、カレーやパスタ、デザートや珈琲など22種類のメニューを作っています。冬季限定メニューには、お汁粉、ココアもあります。

当店自慢のカレーライス(ポーク、チキン)は、絶品ですし、数年前に流行った「台湾かき氷」を「ふわふわアイス」というメニューで提供しています。是非ご賞味ください。開店から3周年を迎えますが、地域の方々には、自由に入入りしていただき、のんびりゆっくり過ごしていただける場所として利用していただいています。

活動の様子紹介コーナー

月曜日から土曜日まで、利用者さんは、毎日朝のミーティングでその日のスケジュールや作業の内容を確認して各自活動しています。今回は、朝の活動の様子を紹介しましょう。

9月行事予定

- 9月3日(木) 防災訓練/GHあさがお
- 9月3日(木)～9月5日(土)
GHバーベキューレク
- 9月7日(月)～9月12日(土)
又蔵さんち3周年イベント
- 9月10日(木) 防災訓練/GHあざみ
- 9月17日(木) 防災訓練/GHいちご
- 9月24日(木) 防災訓練/GHけやき

店内のトイレの清掃作業をしています。お客様も従業員も気持ち良く使用できるよう毎日綺麗に丁寧に掃除をしています。

毎朝、開店前の準備でテーブルを綺麗に拭いています。石鹸を使って拭いてから二度拭きをして、しっかり衛生的に準備しています。



店舗裏ウッドデッキの清掃をします。秋には、店舗裏の大きな樺の木からのたくさんの実や葉が落ちてきます。落ち葉がいっぱいなので、毎朝しっかり掃除しています。

朝の開店に向けて

厨房の準備も、毎日やっています。キッチンの消毒や食材のチェック、お湯を沸かしたり、調理器具を準備したり今では、職員無しでも完璧です。



山海平野!

2020年度 社会福祉法人道南福祉ねっと 会報
20年9月1日(火) WORK区分 発行

第2号

9月に入っても厳しい暑さが続いておりますが、みなさんどうお過ごしでしょうか?

コロナ禍の中、新型コロナ感染対策として掲げられた「新しい生活様式」の一つであるマスク着用が利用者の皆さんにも自然と受け入れられるようになり着用が定着しています。マスクの暑さにも負けず、新型コロナウイルスと戦う一人として、その姿には頼もしさが感じられます。

就労支援センターでは、夏のイベントが軒並み中止され外販活動が出来ないことより大打撃を受けています。例年であれば、外販に向けた準備で施設内は賑やかさが増すところ、現在は手持無沙汰にしている状況を打破しようと、手作りマスクの作製(大人用・子供用)や就労支援センターWORKハウス敷地内での外販活動、町内(ケーキ店・歯科医院・道の駅・温泉施設等)での販売先の確保を試行錯誤しながら外販活動ができる環境を考え、工夫するところから始めています。



少しでも気分転換が図れるよう8月は調理レクリエーションを行い、「白玉パフェ」を皆



全てにおいて自粛が基本となる今、レクリエーションの実施も響がでていきます。

9月行事予定

- 9月6日(日) GH 買い物レクリエーション
- 9月7日(月) 工賃日
- 9月18日(金) 大掃除の日

さんで作り3時の休憩におやつとしていただきました。



GHのレクリエーションでは、地元飲食店の消費拡大を促す森町

応援商品券の配布に伴い、外食レクリエーションを計画。飲食店と事前に打ち合わせを行い、常に新型コロナ対策を意識しながら無事に実施する事ができました。

焼肉ではお肉が焼けるのが待ち遠しいKさん・食べきれない程のお寿司に小さく笑い合うNさん・ラーメン屋の大将に来てくれてありがとうという言葉をも



らい、右手をかざし無言で答えるMさんなど、思うようにならない時間を過ごしたか

らこそ感じられる嬉しさを堪能してきました。

これからも、罹患者「0人」を維持し続け、今できる事を利用者の皆さんと考え、次回の会報で報告させていただきます。

統括管理長 浅利 洋兵